提出日：　　　年　　月　　日

第２回早稲田大学アプリケーションコンテスト

応募企画書

|  |  |
| --- | --- |
| チーム名 | チーム山名プロジェクト |
|  | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **代　表** | | | |
| 氏　名 | | 岡根彩 | |
| 所属・学年 | | 早稲田大学基幹理工学部情報理工学科3年 | |
| 電話番号 | | 080-1196-1864 | |
| メールアドレス | | tkgkmny0707@suou.waseda.jp | |
| **副　代　表** | | | |
| 氏　名 | | 高橋卓巳 | |
| 所属・学年 | | 早稲田大学基幹理工学部情報理工学科3年 | |
| 電話番号 | | 080-3149-9482 | |
| メールアドレス | | kururu1018@gmail.com<kururu1018@gmail.com | |
| **その他メンバー** | | | |
| １ | 氏　名 | 岡根彩 | |
| 所　属 | 早稲田大学基幹理工学部情報理工学科3年 | |
| ２ | 氏　名 | 高橋卓巳 | |
| 所　属 | 早稲田大学基幹理工学部情報理工学科3年 | |
| ３ | 氏　名 | 馬屋原昂 | |
| 所　属 | 早稲田大学基幹理工学部情報理工学科3年 | |
| ４ | 氏　名 |  | |
| 所　属 |  | |
| ５ | 氏　名 |  | |
| 所　属 |  | |
| **●今回の応募内容を他のコンテストに応募した**  **こと、または応募する予定がありますか？** | | | **無** |
| （ある場合）  コンテスト名をご記入ください。 | | |  |
| **●アプリケーションの開発の有無**  **（該当部分は□を■に）** | | | ■開発した（開発中も含む）  ⇒（□Androidアプリ / □iアプリ / □web / ■PC /  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　））  □企画のみ提案 |

※メンバー欄が足りない場合は適宜追加してください。（その他の枠の追加や移動は行わないでください。）

※記入欄の説明は消して記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 【企画概要】 | |
| アプリケーションの名称 | NodeMusic |
| 提案する  アプリケーションの概要 | 同一ネットワークに繋がっているPC同士で音楽を共有して聞くことができるアプリケーション。オフィスやカフェなどで、ちょっとしたグループで集まったときに、相手のPCにアクセスするだけで手軽に同じ音楽を楽しむことができる。グループのメンバーがmp3ファイルをアップロードすると順番にキューにストックされ、投稿された順にグループ全員のPCで同時に音楽を聞くことができるため、グループの誰もがその場のDJとなることができる。チャット機能もあり、音楽を通したコミュニケーションが広がる。簡単なSE発生機能も搭載、バンドグループの軽い練習などにも使用できる。 |
| ユーザの分析 | 社会人、および学生が仕事や勉強など、数人の小さなグループをテンポラリに作って作業を行うことは多い。その時に所謂”作業用BGM ”を手軽に、グループのコミュニケーションの楽しさも交えつつ提供できるのがこのNodeMusicである。各々がBGMを用意する場合とは違い、グループメンバー各自が投稿した全く新しいプレイリストを全員が共有する、新しい音楽体験を提供する。またミュージック関係のクリエイターグループの、情報共有の場を作り出す手段としての機能も見込める。 |
| 競合分析 | 【このアプリケーションに似たアプリケーションにはどのようなものがあり、どこがどう違うのか】  soundcloudやspotifyも、music everywhereを掲げて、自由な音楽を楽しめるサービスであるが、より人とのつながりを意識したのと、アプリを起動したらすぐ音楽があふれてきて、あとはバックグラウンドで文字通りBGMとして流れるという、気軽さとシンプルさを求めた。 |
| ビジネスモデル | グループ内でローカルに再生されたmp3音楽ファイルのタグ（曲名、アーティスト名…etc）をグローバルなサーバーへ収集し、マーケティング活用することができる。 |
| このアプリケーションを考えたきっかけ | 【なぜこのアイデアを思いついたのか】  音楽で人と人を繋ぐことで、あたらしいコミュニケーションの形と出会いを作りたいと思った。しかもその繋ぎ方は、無理の無いもので人と人の人生のBGMを共有するという緩いつなぎかたにすることで、ストレスの無い、しかも「誰かと繋がっている感覚」を感じられるものにしたいと思った。また、このアプリケーションでは、新しい音楽との出会いが良い形で作られると思った。自分の愛する人や、好きな人、友達、隣に居る人の聞いている良い曲として自分の耳に自然に入り込んでくるという新しい音楽との出会いになればと思い作った。 |
| 今後の計画 | 【さらに気軽に誰かとBGMの共有を】  モバイルのネイティブアプリケーションや、Webアプリケーション開発により、「いつでも」、「どこでも」、「誰とでも」BGMの共有と、less stressに音楽を楽しめる、誰かと音楽で繋がる、友達が聞いている良い曲との新しく出会えるサービスを目指す。具体的には、アプリケーションを立ち上げたらすぐに友達の音楽が流れ出したり、DJを違う友達に切り替えたり、自分のプレイリストを簡単にカスタマイズしたり、自動でカスタマイズしたりするようにすることが出来るように実装する。 |
| 起業、会社運営に  関係のある授業の  受講状況等 | 【起業家養成講座（商）、経営計画（理工）、簿記Ⅰ（社学）など、起業に必要と思われる知識を提供している講義を受講している場合は、受講者氏名と科目を記載してください。】  髙橋卓巳：大川ドリーム基金寄付講座「グローバル・ベンチャー企業の創出と経営」 |

※枠の追加や移動は行わないでください。また、企画概要は2ページ内に収めてください。

※記入欄の説明は消して記入してください。